

START 運営委員会（第八回清算決済 TF 第五回他社口座移管）

議事要旨

開催日時：2025 年 6 月 17 日（火）15:00～15:55

開催場所：オンライン

参加 TF：清算決済制度 TF

出席企業：

S M B C 日興証券株式会社
株式会社 S M B C 信託銀行
株式会社 S B I 証券
株式会社 BOOSTRY
株式会社 Progmatt
大和証券株式会社
野村證券株式会社
みずほ信託銀行株式会社
三菱 U F J 信託銀行株式会社

議事要旨

- 資料に基づき、口座移管に係る対応方針の最終確認とこれまでの論点を踏まえた暫定フロー案について説明。
- 暫定フロー案を踏まえた PF におけるシステム改修要請事項の確認。
- 運用開始時期の合意と今後のスケジュールについて説明。
- 主な意見等
 1. 「個人 BA⇒個人 BA」対応方針の最終確認
 - 当面 はマニュアル運用を残した「個人 BA⇒個人 BA」の移管とすることで合意。
 2. これまでの論点と対応策
 - 移転理由（「移管」）の連携について、受託者（信託銀行）側より「信託に関する受益者別調書」の提出有無は、受益者変更の有無に基づき判断するため、システム上で名義変更となる点が判別可能であれば別途連携は不要。相続に基づく移管においても同様の整理となるため、当初事務局にて提案したシステム外での移転理由の連携は不要であると訂正。また、本件について暫定フロー案の修正を行うことで合意。これに伴い、本件に関連した Progmatt へのシステム改修依頼は行わない。
 - 当面は特定口座/一般口座ともに全部移管のみの取扱いとし、特定口座及び一般口座に跨って同一銘柄を保有している場合についても、一部移管は不可として、特定口座分/一般口座分あわせての移管のみの取扱いとすることで合意。

3. プラットフォーマーへのシステム改修要請事項の確認

- ibet for Fin について、実運用にあたって改修が必須となる「原簿生成にあわせた移転区分の選択機能」及び「移転区分に応じた取得日の引継ぎ機能」の実装について合意。
- 将来的な改修を要請したい事項として、Progmatt の BA のコピー＆ペースト機能の実装を要請。同社内にて検討の予定。
- BA アドレスの連携について、証券会社における業務負担が大きいとの現状を踏まえ、将来的なシステムによる部店口座番号の連携については、継続課題と整理。

4. 暫定フロー案とポイント

- 暫定フロー案に沿った移管フローとすることで合意。

5. 運用開始時期の確認と今後のスケジュール

- ODX の取扱銘柄を取引している証券会社間において、各社一斉に 2025 年 12 月 1 日(月)より実運用開始とすることで合意。
- 本件の主要な検討課題は、本日をもって着地。
- 今後、事務局にて移管参考フロー案と帳票様式の最終化及びガイドラインの作成を予定。
- 各社 2025 年 12 月 1 日の実運用に向けた準備を開始。

以上